

令和4年度

北海道教育大学札幌校 保健体育教育分野
学校推薦型選抜，帰国子女，社会人，編入学 実技検査試験問題

保健体育教育分野 令和4年度 学校推薦型、帰国子女、社会人、編入学

実技検査試験問題

1. マット運動：開脚前転、伸膝前転、倒立前転、開脚後転、伸膝後転、側転の連続技
2. 鉄棒運動：膝掛け振り上がり、逆上がり、踏み越し下り、後方支持回転の連続技
2. ハードル走：40メートルコースでの走技能
3. バレーボール：アンダー・オーバーパス、スパイク、レシーブ、サーブの技能
4. サッカー：リフティング、ドリブル、パス、シュート、対人の技能
5. バasketボール：パス、ドリブル、シュート、対人の技能
6. バドミントン：各種ストローク、各種ショット、対人の技能

技能評価基準表

	A	B	C
マット運動	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きを滑らかに安定して行うことができる。	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きができているが、滑らかさや安定性に課題がある。	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きができているが、滑らかさや安定性に課題がある。
鉄棒運動	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合わせて「上がる一回る一下りる」に構成し滑らかに安定して演技することができる。	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合わせて「上がる一回る一下りる」演技することができるが、滑らかさや安定性に課題がある。	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合わせて「上がる一回る一下りる」に構成し演技するができていない。
ハードル走	スピードのロスが少ないハードリングができている、インターバルをリズムカルにゴールまで走れている。スタートからゴールまで身体のバランスがくずれず走りきれている。	インターバルはゴールまでリズムカルに走ることができているが、ハードリングでのスピードのロスが大きい。一時的に身体のバランスがくずれる場面が認められる。	ハードリングでのスピードロスが大きく、インターバルもリズムカルに走ることができていない。ハードリング毎に身体のバランスがくずれている。
サッカー	ドリブル・リフティングでなめやかにボールを操作しキープすることができる。ゴールの枠内にシュートを正確にコントロールすることができる。	ドリブル・リフティングでボール操作ができているが、正確性に課題がある。ゴールに向かってシュートをコントロールすることができるが正確性に課題がある。	ドリブル・リフティングにおいて、ボールを操作することができていない。ゴールに向かってシュートをコントロールすることができていない。
バスケットボール	ドリブル・パスにおいて、なめやかにボールを操作することができる。ゴールの枠内にシュートを正確にコントロールすることができる。	ドリブル・パスにおいて、ボール操作ができているが正確性に課題がある。ゴールに向かってシュートをコントロールすることができるが正確性に課題がある。	ドリブル・パスにおいて、ボールを操作することができていない。ゴールに向かってシュートをコントロールすることができていない。
バレーボール	ボールをねらった場所に正確に打つことができている。腕を強く振ってネットより高い位置から相手側のコートにボールを正確に打ち込むことができる。	ボールをねらった場所に向かって打つことができている。腕を強く振って相手側のコートにボールを打ち込むことができる。	ボールをねらった場所に向かって打つことができていない。腕を強く振って相手側のコートにボールを打ち込むことができていない。
バドミントン	シャトルをねらった場所に正確に打つことができている。ラケットを強く振って高い位置から相手側のコートにシャトルを正確に打ち込むことができる。	シャトルをねらった場所に向かって打つことができている。ラケットを強く振って相手側のコートにシャトルを打ち込むことができる。	シャトルをねらった場所に向かって打つことができていない。ラケットを強く振って相手側のコートにシャトルを打ち込むことができていない。
ソフトボール	身体の軸を安定させてバットを振りぬき、タイミングを合わせてボールを狙った方向に正確に打ち返すことができる。ステップを踏みながら一連の動きで正確にボールを捕ること・投げることができる。	身体を安定させてバットを振り、タイミングを合わせてボールを打ち返すことができる。一連の動きでボールを捕ること・投げることができる。	身体を安定させてバットを振り、タイミングを合わせてボールを打ち返すことができていない。一連の動きでボールを捕ること・投げることができていない。